

吉田書店 9月下旬刊行！

『貴族院議長・徳川家達と明治立憲制』

原口大輔 著

(ISBN:978-4-905497-68-4 C3021 A5 判上製 302 頁 本体価格:4,000 円)

徳川宗家第16代当主・徳川家達^{いえさと}のあゆみ
明治憲法体制下において貴族院議長はいかなる役割を果たしたのか。
各種史料を駆使してその実態を描き出した力作。



【目次】

序章 議会政治史からみる徳川宗家の近代

第一章 貴族院議長の「誕生」——帝国議会の開幕

第二章 貴族院議長・近衛篤麿の議会指導とその限界

第三章 徳川家達と大正三年政変

補論 柳田国男書記官長との確執

第四章 ワシントン会議全権委員への選出とその影響

第五章 憲政常道期の貴族院議長・徳川家達

第六章 徳川家達の「重臣」化構想

終章 貴族院議長・徳川家達と明治立憲制

【著者】原口 大輔 (はらぐち・だいすけ)

1987年生。2010年3月九州大学文学部人文学科卒業、九州大学大学院人文科学府進学、2015年3月同大学院博士後期課程修了。博士(文学)

九州大学大学院人文科学研究院助教、同専門研究員などを経て、現在、日本学術振興会特別研究員PD(青山学院大学)、公益財団法人徳川記念財団特任研究員。

主な論文・著書に、「桂園時代——議会政治の定着と「妥協」」(小林和幸編『明治史講義【テーマ篇】』[筑摩書房、2018年])、「貴族院議長・近衛篤麿と貴衆両院関係の岐路」(『日本歴史』第834号、2017年)、「憲政常道期の貴族院議長・徳川家達」(『九州史学』第173号、2016年)、「徳川家達と柳田国男——「河井弥八日記」から見る柳田辞職問題」(『史淵』第153輯、2016年)など。

ご注文は(株)JRCへ TEL:03-5283-2230

FAX:03-3294-2177

書店印	ご注文	吉田書店発行	原口大輔 著
		貴族院議長・徳川家達と明治立憲制	
	冊	ISBN 978-4-905497-68-4	本体 4000 円

吉田書店 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-9-6 東西館ビル本館 32 TEL03-6272-9172